

「日本中世英語英文学会奨励賞」応募規定

2024年5月11日 一部改正

会員の日本中世英語英文学会における活動を奨励するため、2009年度より「日本中世英語英文学会奨励賞」を設けています。受賞者には全国大会時の総会で賞を授与します（顕彰のみで賞金等はありません）。応募は自薦、他薦を問いません。

応募資格：

- 次の (a) と (b) をあわせて 5 点以上を有すること。
 - SIMELL* に掲載された論文、研究ノート、書評の件数。
 - 全国大会における研究発表、シンポジウム講師、講演の回数。
- 申請時に 50 歳以下の会員であること。

(付記)

- 2 名以上の共著論文や研究発表の場合は、著者あるいは発表者全員がそれぞれ受賞の対象となる。
- 全国大会での研究発表やシンポジウムをもとに執筆した論文が *SIMELL* に掲載された場合、口頭発表と論文の両方が各 1 点として受賞の対象となる。
- 東西支部での発表は対象外とする。
- シンポジウムへの司会のみ、あるいはディスカサントやコメンテーターのみの参加は対象外とする。

審査機関：事務局で書類を確認し、毎年第 1 回の評議員会で審議、承認する。

応募方法： 応募者あるいは推薦者は、下記の事項が記された「日本中世英語英文学会奨励賞申請書」（書式自由）を事務局メールアドレスに送付すること。

- 氏名、現職、生年月日、連絡先。
- 対象となる業績 5 本以上について、それぞれ (1) タイトル、(2) 発表形態（論文、研究発表、シンポジウムなどーシンポジウムの場合はシンポジウム全体のタイトルを併記）、(3) 発表時期（*SIMELL* の場合は、号数、刊行年、ページ；学会発表の場合は、第何回全国大会かを開催年と開催校とともに明記）。
- 他薦の場合は推薦者の氏名、肩書き、連絡先。
申請書には申請者（あるいは推薦者）が自署、捺印すること。
締め切りは毎年 4 月 30 日（必着）とする。